

乳幼児部会の点検・評価の結果について

1 部会開催状況

乳幼児部会は、10月8日(水)に会議を開催し、第二期宮崎市子ども・子育て支援プランの「地域子ども・子育て支援事業」7事業と「推進施策」5項目の令和6年度取組状況について点検・評価を行いました。

令和6年度実績に係る資料と事務局からの口頭での説明に加え、「推進施策」については市が各事業の目標値に対する達成状況を客観的に評価した「内部評価」も参考にしながら点検・評価を行いました。

2 点検・評価の結果

資料2において、各施策・事業の実施状況に対する委員の点検・評価の結果と意見を集約しています。全体の評価結果は以下のとおりです。(各委員の意見については、資料2をご覧ください。)

なお、全体の評価については、各委員の評価結果を基に、2ページ目に記載する判定基準で行いました。

<地域子ども・子育て支援事業>

事業名	評価結果
3 妊婦健康診査事業	どちらかといえば順調である
4 乳幼児全戸訪問事業	どちらかといえば順調である
8-(1) 一時預かり事業(幼稚園)	どちらかといえば順調である
8-(2) 一時預かり事業(その他)	どちらかといえば順調である
9 延長保育事業	順調である
10 病児保育事業	どちらかといえば順調である
12 実費徴収に係る補足給付を行う事業	順調である

< 推進施策 >

推進施策	推進施策名	評価結果
1-(1)	教育・保育内容の質の向上	どちらかといえば順調である
1-(2)	認定こども園・幼稚園・保育所と小学校との連携の推進	どちらかといえば順調である
2-(4)	障がい児などの特別な支援が必要な子どもに対する施策の充実	どちらかといえば順調である
4-(1)	妊娠・出産期からの親子の成長への切れ目ない支援	どちらかといえば順調である
4-(2)	子どもの健康の保持と増進	どちらかといえば順調である

< 評価の判定基準 >

順調である = A、どちらかといえば順調である = B、あまり順調でない = C、

順調でない = D

- ①委員の過半数が A と評価した施策は、「順調である」と評価
 - ② // B と評価した施策は、「どちらかといえば順調である」と評価
 - ③ // C と評価した施策は、「あまり順調でない」と評価
 - ④ // D と評価した施策は、「順調でない」と評価
- ⑤委員の評価が、A 評価、B 評価それぞれでは過半数とならず、合計して過半数となった施策は、「どちらかといえば順調である」と評価
- ⑥委員の評価が、C 評価、D 評価それぞれでは過半数とならず、合計して過半数となった施策は、「あまり順調でない」と評価
- ⑦委員の評価が、A～D に分かれ、上記①～⑥のいずれにも該当しない施策は、「※（評価が分かれた）」と記述